

子育て総合センター「のびのびあおぞら館」

ロゴマーク、マスコットキャラクターを募集

子育て総合センター「のびのびあおぞら館」は、平成13年4月に創設され、幼児教育や子育ての相談・支援業務をはじめ、親子が自由に交流できるスペースを開設して、楽しい催しを開催しています。

このたび、開館5周年を記念して、同センターのロゴマークとマスコットキャラクターを募集します。子どもたちに親しみやすく、かきやすい作品をお寄せください(自作未発表のものに限る)。

応募要項は同センターのほか、子育て支援グループ

11のみや市民祭り

地域フェスティバルの参加地域を募ります

にしのみや市民祭り協議会は、にしのみや市民祭り中央フェスティバル(8月26日開催)のイベントとして、7月15日から8月20日まで地域フェスティバルを開催します。地域フェスティバルへの参加を希望する地域はご応募を。経費の一部を助成します。

詳しくは、市民活動支援課(市役所本庁舎7階)、各支所・市民サービスセンターにある募集要領か同協議会のホームページ(<http://www.nishinomiya.or.jp/natur/>)をご覧ください。

【応募条件】前記期間に多数の人が参加できる場所(学校や公園など)で開催し、地域全体で取り組むなど、同協議会の要件を満たすもの。

【募集期間】5月25日、6月9日(郵送の場合消印有効)

【募集数】15カ所(地域枠を設定)

【申込】所定の申込書をにしのみや市民祭り協議会事務局(〒662-1856 七六湛寺町10-3 市民活動支援課内 ☎0798・35・3458)へ郵送か持参を。多数の場合抽選

ゆすっ子と一緒に夏の思い出づくりを!

小学5年生を大募集



キャンプファイヤーの松原(たいまつ)をかか

教育委員会は、「ゆすっ子・みやつ子inにしのみや2006」に参加する小学5年生を募集します。本市と友好都市提携を結んでいる高知県梼原(ゆすはら)町とは、毎年交互に子どもたちが訪問し、交流

を深めています。今年は、梼原町の子どもたちを西宮市に迎えて、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで過ごしたり、甲山自然の家でキャンプファイヤーなどを楽しみます。梼原町の小学5年生と夏の思い出をつくりませんか。

日程 8月7・8日
(甲山自然の家に1泊)

参加費 4500円
定員 男女各15人

申込 八ガキかEメールに住所、児童の氏名(ふりがな)、小学校名、性別、保護者の氏名、電話番号を書き、6月5日(郵送の場合消印有効)までに、青少年育成グループ(〒662-1085 江上町3-40 ☎0798・35・3871 Eメール vo_k_saisyvo@nishi.or.jp)へ。多数の場合抽選

合抽選

姉妹都市提携45周年

スポークン市の魅力を紹介

市と西宮市国際交流協会は、本市とスポークン市(アメリカ・ワシントン州)との姉妹都市提携45周年を記念して、スポークン・ウィークを開催します。

「Your Friends from Spoken」と題して、スポークン市から招いた英語教師が英語で同市を紹介するほか、参加者と英語でのフリートークを楽しみます。申込は5月29日午前10時

まちかどコンサート

6月10日に西宮北口駅構内で開催

市は、6月10日午後3時半から阪急西宮北口駅構内カリヨン広場で「まちかどコンサート」を開催します。出演は西宮少年合唱団の皆さんです。駅構内への入場は乗車券か入場券が必要です。問合せは西宮まちかどコンサート実行委員会(☎0798・35・3425)へ。

記念誌を発行

希望者に無料で配布しています

市などはこのたび、次の冊子を発行しました。いずれも秘書・国際課(フレンテ西宮4階および市役所本庁舎4階)で無料配布しています。郵送希望の場合は、希望する冊子名、住所、氏名を明記して、問合せは西宮市国際交流協会(☎0798・32・8680)へ。

「西宮市・紹興市友好都市提携20周年記念誌」交流のあゆみを紹介

市は「西宮市・紹興市友好都市提携20周年記念誌」を発行しました。昨年、友好都市提携20周年を迎えた本市と紹興市(中国・浙江省)との交流のあゆみを写真と年表で紹介。友好交流に貢献した市民のメッセージも掲載しています。A4判30ページ。

「平和へのねがい」市と原水爆禁止西宮市協議会は「平和へのねがい」第9号を発行しました。太平洋戦争の終戦から昨年で60年が過ぎ、戦争体験のない世代が多数を占めるなか、あらためて平和の大切さについて深く考え、後世に残していく記念誌として、広島・長崎に投下された原子爆弾の被爆者や戦争・戦災体験者の皆さんの思い、平和への願いをつづつていきます。A4判45ページ。

【国際理解特別講座】英語でおしゃべりしませんか

「Your Friends from Spoken」と題して、スポークン市から招いた英語教師が英語で同市を紹介するほか、参加者と英語でのフリートークを楽しみます。申込は5月29日午前10時

【国際理解特別講座】英語でおしゃべりしませんか

【参加費】3000円
【定員】35人

【日程】6月24日午後1時半から同協会で

【日程】7月5日、10日の午前10時、午後5時にフレンテ西宮4階展示コーナーで

【交流パネル展】スポークン市との交流活動をパネルで紹介。
【日程】7月5日、10日の午前10時、午後8時にフレンテ西宮1階南側通路で

森林サポーターを養成

甲山の自然を守る担い手に



市は、市民参加による緑の保全を行うため、甲山周辺の森林保全活動の担い手を養成する「甲山森林サポ

ーター養成講座」を開催します。おおむね6・7・9・10・12月の土曜日(全5回)に講義と実習を行います。対象 15歳以上(在勤・在学者可)

◆参加費 1000円(保険料込)

◆定員 30人

◆申込 八ガキに住所、氏名、年齢、電話番号を書き、6月10日(必着)までに甲山自然環境センター(〒662-1000 甲山町67 ☎0798・72・0037)へ。多数の場合抽選

広告



阪神米穀のお米

えべっさん

■本社 TEL.0798(26)0221(代表)
■<http://www.ebessan.jp>

妊産婦の健康とごはん食

最近、若い女性の「やせ過ぎ」が問題になっています。やせ過ぎの女性は、低栄養状態であることが多く、この状態で妊娠し、妊娠中に十分な栄養をとらない場合には、低体重児などが生まれる可能性があります。赤ちゃんは子宮の中で低栄養状態にさらされることになり、将来、高血圧症、糖尿病などという成人病にかかるリスクが高くなるということが明らかになってきました。ごはん食は摂取エネルギーには差がなくても1日に摂取するビタミンや亜鉛、銅などが多い食事です。多様な栄養を必要とする妊婦さんは十分栄養をとることが必要です。ごはんを中心としたバランスの良い食事を心がけるべきでしょう。

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう国民運動」を応援しています。